

ここからは、旧TOKYO PRO Marketとの比較ではなく、TOKYO PRO Marketのホームページを参考にTOKYO PRO Marketの特徴をご説明します。



③ TOKYO PRO MARKETの概要

i . TOKYO PRO Market とは



改めまして。
TOKYO PRO
Market
は？

TOKYO PRO
Marketとは、東
京証券取引所
が運営する新し
い株式市場で
す。

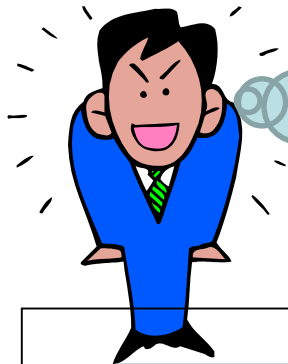


東京プロマーケットとは

上場は、資金調達や信用度のアップ、優秀な人材確保など企業に大きなメリットをもたらします。

ただ一般市場への上場は、株主数や利益等に関する形式的な基準や用意しなければならない書類が多く、上場までの準備に多くの時間を要します。そこで、東京証券取引所は「プロ投資家」に限定した東京プロマーケットという、**より自由度の高い上場基準・開示制度での上場の仕組み**を用意しました。このマーケットへの上場を通じて、より多くの企業の皆様の成長を後押しします。

ii . TOKYO PRO Marketの特徴



TOKYO PRO Marketはどんな特徴があるんですか？

基本的には旧 TOKYO AIMと同じですが、TOKYO PRO Marketは「より自由度の高い上場基準・開示制度での上場の仕組み」により、多くの企業のマーケットへの上場がミッションです。



プロ投資家向け市場

投市場で買付ができる投資家は「プロ投資家」に限定しています。これにより**自由度の高い上場基準・開示制度**を実現しました。

柔軟な上場制度

株主数や利益の額など、上場時に求められる**数値基準がありません**。東証から承認を受けたJ-Adviserが上場適格性の有無を判断します。

上場準備負担の軽減

資金上場時の監査証明が1期間で足りるうえ、四半期開示や内部統制報告制度の適用がありません。

専門家集団による手厚いサポート

J-Adviserによる上場支援のほか、上場後も開示支援などのサポートが受けられます。

iii. TOKYO PRO Marketの上場の仕組み



プロ投資家向け市場のプロ投資家については解説してもらいましたが、柔軟な上場制度って？

TOKYO PRO Marketでは、他の市場と比べて、例えば株主数や利益に関する数値基準をなくしたり、監査証明、四半期開示、内部統制報告書等を軽減して上場準備費用の負担が軽減されます。



TOKYO PRO Market		他市場
日本語または英語	開示言語	日本語
数値基準なし	上場基準	株主数(最低200名)、時価総額、流通株、利益等
10営業日	上場承認までの期間	原則として上場申請から10営業日
最近1年間	監査証明	最近2年間
任意	内部統制報告書	必須
任意	四半期開示	必須
特定投資家等	主な投資家	制限なし